



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年3月25日	
問い合わせ先	課名	環境保全課
	電話	直通 803-1284 内線 3992
担当者	職名・氏名	課長・森安
	職名・氏名	係長・大月

広 報 連 絡

- 件名 岡山市と公益財団法人岡山県環境保全事業団との「生物多様性保全の推進に関する連携協定」を締結します
- 趣旨 岡山市では、生物多様性保全の方向性を示す「岡山市生物多様性地域戦略」を策定し、多様な主体が行う保全活動や自然体験行事などを推進しています。
このたび、本市と公益財団法人岡山県環境保全事業団は、市域の生物多様性保全の推進に関し、相互の連携強化を図るため、連携協定を締結しますのでお知らせします。
- 協定の相手方 名称：公益財団法人岡山県環境保全事業団
所在地：岡山市南区内尾665-1
- 協定締結日 令和4年3月25日
- 今後の取組
 - ・自然環境モニタリング事業
 - ・野生生物情報の相互共有事業
 - ・自然観察会等の企画、運営事業

(裏面あり)

イメージ ■ 岡山市と岡山県環境保全事業団との協定について

生物多様性保全の推進に関する連携協定



(趣旨) 生物多様性保全の推進を図るため、互いに連携・協力

連携事項等

- (1) 開発行為や事業活動における適切な環境配慮の推進に関すること
- (2) **重要な生態系の保全に関すること** -----
- (3) 「まちなか」における生物多様性の保全と活用に関すること
- (4) **生物多様性を学ぶ拠点づくりに関すること** -----
- (5) 主体や地域単位による活動の推進に関すること
- (6) **里地里山里海を支える人材確保に関すること** -----

令和4年3月25日 締結

個別の協議について

上記事項に沿った具体事業を連携及び協力して実施するに当たっては、双方で協議を行います。

具体事業ごとに取り決めた実施方法や役割分担などについては、覚書を交わします。

覚書

(具体事業1) 自然環境モニタリング

覚書

令和4年3月締結

事業名：ローリング方式による自然環境モニタリング事業

概要：市内の重要な生態系のうち、主として野生生物情報が不十分な地域に生息・生育する生き物について、協力してモニタリングするもの



モニタリングのイメージ

(具体事業2) 野生生物情報の相互共有

覚書

※現在協議中

(具体事業3) 自然観察会等の企画、運営

覚書

※R5協議開始



自然観察会のイメージ